

品川区

都市型観光プラン



平成 28 年 3 月





## 品川区都市型観光プランの策定にあたって



品川区は、東京の南東部に位置し、東京湾に面する臨海部と山の手に連なる大地から形成され、江戸時代から交易の拠点として賑わい、明治時代からは近代産業の発祥の地として発展してきました。現在も歴史に由来する名所旧跡や100を超える活気ある商店街、運河・河川等の水辺、再開発されたビル群等、懐かしさと新しさが混在し、多彩な魅力に富んでいます。

本区では、平成18年3月に「品川区観光アクションプラン」を策定し、都市型観光に取り組んできました。今回、その成果を検証し、この間の社会状況の変化を踏まえ、2020年「東京オリンピック・パラリンピック」の開催を契機とした国内外から東京への来訪者の一層の増加を想定し、今後10年の観光戦略をまとめた計画として本プランを策定いたしました。

品川区の推進する都市型観光は、商店街、水辺や公園、地域の祭礼というような暮らしや生活文化に根ざした資源を通して、来訪者が区民とふれあい、交流することによって訪れて楽しい観光都市を目指すものです。こうしたことから、本プランの実現にあたっては、プロモーションを強化することで区民の皆さんに身近なまちの魅力を再確認し、地域への愛着を深めていただくことでおもてなしの気運を醸成していくことが大切です。

本プランを策定するにあたり、観光関係団体の皆様へのヒアリングや若手職員によるワークショップ、パブリックコメントを実施するなど、幅広く皆様のご意見をいただきながら検討を進めてまいりました。今後はこのプランに基づき、区がリーダーシップをとり、観光協会をはじめ、多くの観光関連事業者の方々のご協力をいただきながら、まちぐるみで観光まちづくりを推進してまいります。

最後に、本プランの策定にあたりご協力をいただきました、品川区都市型観光プラン検討委員会・専門部会の皆様、ヒアリングにご協力いただきました観光関係団体の皆様、パブリックコメントにご意見をいただきました多くの皆様方に厚くお礼を申し上げます。

平成28年3月

品川区長 濱野 健



## はじめに

品川区では、区の観光ビジョンの明確化とビジョン実現に向けての行動計画と推進体制の整備を目的に、平成 18 年にしながわ観光協会との共同で「品川区都市型観光アクションプラン」を策定しました。そして、この 10 年間、プランに基づいたさまざまな観光振興の取組みを進め、まち歩き観光の推進や観光拠点の整備など、一定の成果を挙げてきました。

しかし一方で、全国的な外国人観光客の増加や品川区周辺でのビジネス需要の高まりなど、しながわ観光を取り巻く環境も変化してきており、時代や社会環境の変化に対応した観光振興の取組みが必要になってきているといえます。そこで、このたび、前計画「品川区都市型観光アクションプラン」の計画期間の満了に伴い、しながわ観光をますます発展させていくために計画改定として本プランを策定することになりました。

観光事業の推進には、行政はもとより、観光協会や区民、事業者、関連団体など、観光に関わるさまざまな主体との連携が不可欠です。そのため、本プランは、行政の取り組む施策のみを示した行政計画としてではなく、区民や事業者が一体となって観光事業を推進していくための取組みの方向性、考え方を示した計画として策定しました。

また、本プランは、品川区の全体的な構想を示す「品川区長期基本計画」（平成 26 年 4 月）やまちづくり分野の方針を定めた「品川区まちづくりマスタープラン」（平成 25 年 2 月）を上位・関連計画とする観光分野の計画であり、しながわ観光が目指すべき方向性を示すとともに、それを実現するための戦略とさまざまな施策を示した観光分野の「総合計画」としての性格をもちます。プランの推進にあたっては、国・東京都の上位計画や品川区の上位計画、各種まちづくり計画との整合、連携を図りながら進めていきます。

本プランの構成は、まず第 1 章において、計画策定の背景として、近年の観光振興の動向について整理し、この 10 年間のしながわ観光の取組みを評価・総括しています。第 2 章においては、しながわ観光の特徴と課題として、しながわの観光的特徴、しながわ観光を巡る社会情勢の変化について述べ、今後のしながわ観光の課題をまとめています。第 3 章では、しながわ観光のコンセプト・目標と計画期間、しながわ観光のマーケット、ターゲットの考え方を示しています。第 4 章では、しながわ観光の戦略と施策として、戦略 A～E の 5 つの戦略とそれに基づく施策を掲げています。最後に、第 5 章として、プランの実現化に向けた推進体制について示しています。

# 品川区 都市型観光プラン 体系図

## 第1章 計画策定の背景

### 1-1 近年の観光振興の全国的動向

- ◆全国各地で進められている都市型観光
- ◆訪日外国人観光客の増加
- ◆観光を巡る地域間競争
- ◆観光振興に関わる国や都の動向

### 1-2 しながわ観光の“これまで”（評価・総括）

- (1) 品川区都市型観光アクションプランの概要
- (2) アクションプランに基づく取組み状況（成果・課題）
  - ◆成果：まち歩き観光の推進、案内拠点の整備、多様な媒体を活用した情報発信
  - ◆課題：プロモーションの強化、各種環境整備、受入れ体制の充実

## 第2章 しながわ観光の特徴と課題

### 2-1 しながわの観光的特徴

- ◆点在する**歴史資源**
- ◆**水辺環境**をはじめとする豊かな自然
- ◆都内随一の元気な**商店街**
- ◆各地域で行われている**文化芸術・スポーツ**
- ◆発達した**交通ネットワーク**と恵まれた**立地**

### 2-2 しながわ観光を巡る社会情勢の変化

- ◆**外部環境の変化**  
⇒羽田空港の国際化、2018年明治維新150周年、2020年リッパッパリッパ東京大会、2027年リニア中央新幹線品川駅開業
- ◆**内部環境の変化**  
⇒ビジネス需要の高まり、大崎バスターミナル開業、五反田リバーステーションの整備

### 2-3 今後のしながわ観光の課題

- (1) しながわにおける観光とは
  - (2) 今後の課題
- ◆**水辺環境**を活かした観光の充実
  - ◆2020年リッパッパ東京大会に向けた**国際観光、スポーツ観光**の強化
  - ◆**まち歩き観光**の更なる充実
  - ◆観光に関わる様々な**連携強化**
  - ◆魅力を楽しむための**拠点の整備・充実**
  - ◆しながわ観光の知名度向上に向けた**プロモーションの強化**
  - ◆区民による**“もてなし力”**の向上
  - ◆**区民観光**の推進
  - ◆社会情勢の変化への対応

## 第3章 しながわ観光のコンセプト・目標

### 3-1 コンセプト・目標

繰り返し訪れて楽しいまち しながわ  
～日常の生活環境に着目した官民連携による都市型観光の推進～

### 3-2 計画期間

- ◆前期5年（H28～H32）⇒Before 五輪
- ◆後期5年（H33～H37）⇒After 五輪
- ※五輪後に必要に応じて計画を見直し

### 3-3 マーケット、ターゲットの考え方

- ◆しながわ観光のマーケット、ターゲットとその特徴

## 第4章 しながわ観光の戦略と施策

### 観光コンテンツの充実と情報発信

#### 戦略A 観光コンテンツの充実 ～“しながわ”ならではの過ごし方の提案～

- A-1 ウォーターフロントを核とした賑わい創出
- A-2 商店街を活用した観光の推進
- A-3 歴史めぐり観光の推進
- A-4 スポーツ観光の推進
- A-5 文化・芸術観光の推進
- A-6 しながわショートトリップの推進

#### 戦略B 情報発信の強化

- B-1 観光案内拠点の更なる充実
- B-2 多様な媒体を活用した**情報発信**
- B-3 情報の一元的集約と発信
- B-4 他地域や宿泊・交通事業者等との**連携によるプロモーション**
- B-5 区民への適切な**情報発信**
- B-6 外国人観光客獲得に向けた**プロモーション強化**

### しながわ観光を支える仕組み・環境・体制の強化

#### 戦略C 連携による魅力の向上

- C-1 交通との**連携**による魅力の向上
- C-2 区内の施設との**連携**による魅力の向上
- C-3 関連産業との**連携**による魅力の力向上
- C-4 広域**連携**による魅力の向上

#### 戦略D 魅力的な環境づくり

- D-1 観光拠点・交通**インフラ**の充実
- D-2 公共空間の**観光活用**の推進
- D-3 良好な**景観形成**
- D-4 **情報インフラ**の充実
- D-5 **安全で安心な観光都市**の形成

#### 戦略E しながわ観光を支える体制の充実

- E-1 担い手の育成
- E-2 推進組織への適切な支援
- E-3 外国人観光客の受入れ体制強化
- E-4 観光統計等の整備

## 第5章 実現化に向けた推進体制

### 5-1 各主体の役割

⇒品川区、観光協会、区民、民間事業者、区民・ボランティアの各役割

### 5-2 観光振興の推進体制の強化

⇒区民、各種地域団体（まちづくり、ボランティア等）、観光関連事業者（宿泊、交通、物販、飲食、観光等）、観光協会、行政等の連携を深め、協働して取り組んでいくための協議会組織の設立



# 品川区 都市型観光プラン 目次

<b>第1章</b>	<b>計画策定の背景</b>	<b>1</b>
1-1	近年の観光振興の全国的動向	1
1-2	しながわ観光の“これまで”（評価・総括）	4
<b>第2章</b>	<b>しながわ観光の特徴と課題</b>	<b>8</b>
2-1	しながわの観光的特徴	8
2-2	しながわ観光を巡る社会情勢の変化	11
2-3	今後のしながわ観光の課題	13
<b>第3章</b>	<b>しながわ観光のコンセプト・目標</b>	<b>16</b>
3-1	コンセプト・目標	16
3-2	計画期間	18
3-3	マーケット、ターゲットの考え方	19
<b>第4章</b>	<b>しながわ観光の戦略と施策</b>	<b>20</b>
戦略A	観光コンテンツの充実～“しながわ”ならではの過ごし方の提案～	22
戦略B	情報発信の強化	31
戦略C	連携による魅力の向上	36
戦略D	魅力的な環境づくり	40
戦略E	しながわ観光を支える体制の充実	45
<b>第5章</b>	<b>実現化に向けた推進体制</b>	<b>48</b>
5-1	各主体の役割	48
5-2	観光振興の推進体制の強化	50
<b>参考資料</b>		<b>52</b>
1.	検討体制と検討経緯	53
2.	検討にあたっての基礎調査等の概要	57
3.	戦略・施策の役割分担・スケジュール（想定）	62